

知られざる青梅の魅力を訪ね歩く——「青梅うんちく散歩」(2014年秋)

意外と知られていない歴史を知りに行こう！ 開村400年の新町エリアを縦横に探訪

- 散歩の日：9月27日(土)
- 集合場所：JR 青梅線 おざく 小作駅改札
- 集合時間：午前10時
- 参加費用：2,000円 (※資料代、保険料、食事代等を含みます)
- 募集定員：25人 (最少催行人数：5人)
- 応募締切：9月24日(水)

青梅の新町村で新田開発が始まったのは、江戸時代初期の慶長一五(一六一一)年。そして、村が完成したのは元和二(一六一六)年のことでした。村落が成立した時期がこれほどにはつきりとしている地というのは、全国的にもとても珍しい例です。

今回の青梅うんちく散歩では、その新町を縦横に歩きます。この地には、意外と知られていない歴史があちこちに残されているのです。

■ 今回の散歩コース

- (10:00) 明治27年の青梅線開業当初からある「小作駅」
- (10:20) 軍需工場跡地に移設された「誠明学園」
- (10:35) アーネスト・サトウの旅行記に詳細に記録「桜株」
- (10:45) 虚無僧寺総本山の名残あり「東禅寺」「鈴法寺」
- (11:15) 新町村の歴史を知る「大井戸公園」「御嶽神社」
- (11:45) 伝説の三島集落はどこに消えた？「西間原公園」
- (12:00) 富士山信仰の塚がそのまま残る「富士塚公園」
- (12:15) 六道の辻はどこへ？「新田山公園」
- (12:30) 日本最初のケーブルテレビ局は青梅にあり「TCN」
- (13:10) 工業地帯を細長く貫く憩いの公園「平松緑地」
- (13:30) 手打ちうどんの名店「はせ川」で昼食

開村の祖、吉野織部之助記念碑



新町大井戸



平松緑地

- ※記載の時刻は、おおよその目安時間です。
- ※食事処にて現地解散の予定です。
- ※散歩コースの内容は、事前に告知をすることなく変更になる場合があります。

◆ 注意事項

- 散歩がしやすい靴や服装でご参加ください。
- 眼鏡、筆記用具、デジタルカメラなどは各自でご持参ください。
- 交通費、お土産代等は各自のご負担となります。

★お申し込みはお電話で！

0428-24-5364 または 080-3171-4071 (大倉)

- ・お電話にて、参加者のお名前、連絡先等の必要事項をお伝えください。
- ・小雨の時には、基本的に決行の予定です。大雨や台風などの荒天が予想される場合には中止します。中止の際には、参加申込者には、前日(9月26日)の夕方頃までにお電話にてご連絡いたします。
- ・参加費用は当日、集合場所にて徴収いたします。できるだけ釣り銭の要らぬよう、お願いします。

主催：NPO 法人 青梅まちづくりネットワーク